

表 4－5 継続監視調査の結果

(平成22年3月31日現在)

地 区 名	汚染物質 (環境基準)	汚染発見 年 月	21年度 調査結果 (年平均値)	これまでの調査による濃度変化		
				最高検出 濃度 A (mg/L)	最高濃度検出 井戸での最近 2年間平均値 B (mg/L)	B/A ×100 (%)
1 福井市麻生津	砒 素 ^{注2} (0.01mg/L)	16年 6月	0.011	0.033	0.009 ^{*2}	—
2 越前市塚町・三ツ屋町		12年 6月	0.018	0.031	0.020	—
3 若狭町東部		9年12月	0.10	0.15	0.094	—
4 高浜町菌部		2年11月	0.032	0.039	0.033	—
5 永平寺町光明寺	1,2-ジ ^o クロロエタン (0.004mg/L)	12年 5月	<0.0004 ^{*1}	0.015	<0.0004 ^{*2}	—
6 小浜市駅前町 ^{注1}	1,2-ジ ^o クロロエチレン (0.04mg/L)	20年3月	<0.008 ^{*1}	0.026	0.016 ^{*2}	62
7 福井市石橋町 ^{注1}	トリクロロエチレン (0.03mg/L)	10年 9月	0.002 ^{*1}	0.017	0.002 ^{*2}	12
8 越前市吉野		1年11月	0.047	0.11	0.050	45
9 越前市大虫		2年 2月	0.026 ^{*1}	0.12	0.027 ^{*2}	23
10 越前市米口町		10年 9月	0.010 ^{*1}	0.17	0.011 ^{*2}	6
11 鯖江市豊		2年 6月	0.032	0.064	0.033	52
12 鯖江市神明南部		4年 5月	0.11	0.37	0.11	30
13 鯖江市立待南部		7年10月	0.019 ^{*1}	0.054	0.021 ^{*2}	39
14 鯖江市立待北部		8年 5月	0.030 ^{*1}	0.12	0.031	26
15 鯖江市上河内町		8年 6月	0.006 ^{*1}	0.31	0.007 ^{*2}	2
16 鯖江市立待西部		8年10月	0.032	0.16	0.032	20
17 越前町小曾原1区 ^{注1}		10年 9月	<0.002 ^{*1}	<0.002	<0.002 ^{*2}	—
18 越前町小曾原3区 ^{注1}		10年 9月	<0.002 ^{*1}	<0.002	<0.002 ^{*2}	—
19 福井市新田塚 ^{注1}	テトラクロロエチレン (0.01mg/L)	19年11月	0.0026 ^{*1}	0.049	0.0044 ^{*2}	9
20 福井市美山町		19年 4月	0.010 ^{*1}	0.019	0.013	68
21 敦賀市布田町		11年 5月	0.0072 ^{*1}	0.021	0.0072 ^{*2}	34
22 越前市北府		1年11月	0.0099 ^{*1}	0.030	0.011	37
23 大野市新町		1年12月	0.013	0.065	0.012	18
24 勝山市滝波町		8年 5月	0.0035 ^{*1}	0.024	0.0035 ^{*2}	15
25 鯖江市本町		5年 4月	0.081	0.38	0.088	23
26 鯖江市横越町		7年 5月	0.0018 ^{*1}	0.017	0.0019 ^{*2}	11
27 永平寺町牧福島		4年 5月	<0.0005 ^{*1}	0.087	<0.0005 ^{*2}	—
28 高浜町立石	硝酸性窒素及び 亜硝酸性窒素 (10mg/L)	15年 5月	21	48	22	46
29 福井市蒲生		15年 5月	4.7 ^{*1}	11	3.6 ^{*2}	33
30 鯖江市水落	六価クロム (0.05mg/L)	12年 8月	0.19	0.54	0.18	33
	硝酸性窒素及び 亜硝酸性窒素 (10mg/L)	15年 5月	6.7 ^{*1}	28	6.9 ^{*2}	25
31 高浜町東三松	砒素 ^{注2} (0.01mg/L)	12年 6月	0.009 ^{*1}	0.032	0.009 ^{*2}	—
	硝酸性窒素及び 亜硝酸性窒素 (10mg/L)	12年 8月	18	51	19	37
32 鯖江市立待東部	1,1-ジ ^o クロロエチレン (0.1mg/L)	7年12月	0.050 ^{*1}	0.13	0.052 ^{*2}	40
	トリクロロエチレン (0.03mg/L)		0.009 ^{*1}	0.099	0.009 ^{*2}	9
33 越前市王子保	1,2-ジ ^o クロロエチレン (0.04mg/L)	6年11月	0.047	0.10	0.049	49
	トリクロロエチレン (0.03mg/L)	2年 7月	0.004 ^{*1}	0.11	0.006 ^{*2}	5
34 越前市家久町	砒素 ^{注2} (0.01mg/L)	19年 4月	0.012	0.018	0.013	—
	総水銀 (0.0005mg/L)		0.0084	0.023	0.013	57
	ベンゼン (0.01mg/L)		0.11	0.11	0.10	91
35 鯖江市勘生田町	1,2-ジ ^o クロロエチレン (0.04mg/L)	11年10月	0.038 ^{*1}	0.077	0.038 ^{*2}	49
	トリクロロエチレン (0.03mg/L)		0.017 ^{*1}	0.11	0.025 ^{*2}	23

注1 環境基準の超過が、1井戸に限定された地区。

注2 砒素による地下水汚染の原因は、いずれも自然由来と考えられる。

*1 は、平成 21 年度の年平均値が、*2 は、最近 2 年間の平均値が環境基準以下になったことを示す。